



私たちは生きる 指数関数的時代を

AIが世界を加速させる時代を
理解し、適応し、先導するた
めの羅針盤

CARLOS GALVE PELLICERO

指数関数的時代を生きる

AIが世界を加速させるこの時代を理解し、適応し、導くためのコンパス

カルロス・ガルベ・ペジセロ・エッセイ・ビジネス・テクノロジー

パニックにも熱狂にも流されずにAIを理解するための本。専門的な技術書でも未来予測でもない。直線的には進まない変化のただ中で、正しく判断するための「見る力」を鍛える一冊。

内容について

AIはすでに、より早い診断や、より良い意思決定、少し前までは不可能だったことの創造を可能にしている。しかし世の中の議論は恐怖と熱狂の間で揺れ動くばかりで、本当に必要なのはそれを活かすための判断基準だ。

本書は、著者自身の経験と実例をもとに、AIが仕事、企業、教育、そして制度に何をもたらしているのかを解説し、加速し続ける変化の中を進むための実践的な方法を提案する。半年で陳腐化するツールの使い方は教えない。パターンを読み解き、ノイズとシグナルを見分け、不確実性の中で判断する力を養う。

本とは別に、独立したオンラインプラットフォームも

本書は紙の上で終わらない。独立したオンラインプラットフォームが常に最新の状態を保ち、単なる読み物ではなく、支援のためのツールに変える。

- 毎週更新——各章に紐づいたニュースとともに。
- 本文を引用しながら質問に答える「メンター」。
- AIがあなたの仕事や組織にどう影響するかを見るための「診断ツール」。

本書の構成

- 1・診断 指数関数的曲線を理解する
- 2・レントゲン 自動化・拡張・予測
- 3・社会 創造する、働く、学ぶ、統治する
- 4・課題 適応、人材、信頼、倫理
- 5・機会 変化が常態であるときに動く

独自のフレームワーク: 「3つのT」(横断的・変革的・超越的)、「3つのA」(自動化・拡張・予測)、そして組織がAIのスピードで機能するための6要素からなる「指数関数的オペレーティング・システム」。

一枚の絵で語るなら

42

回の折りたたみ

一枚の紙を42回折りたためたなら、その厚さは月を超える。そして最後の一回だけで、それ以前の41回分をすべて合わせたのと同じ距離を進む。指数関数的な変化とはそういうものだ——何も起きていないように見えて、ある瞬間にすべてが起きる。

データ

著者	カルロス・ガルベ・ペジセロ
出版	自費出版、2026年
ページ数	274
紙版	ISBN 978-84-09-91008-3
Kindle版	ISBN 978-84-09-91009-0
取扱	Amazon.co.jp(紙版・Kindle版)

本文からの言葉

この本は、何が起きるかを予言するためのものではない。何かが起きたとき、それを多くの人より早く見抜けるように、あなたの見方を鍛えるためのものだ。

第1章

自動化はあなたを安くする。再発明はあなたを比較不能にする。

第7章

AIは、あなたがすでに何者であるかを増幅する。凡庸であれば、より速く凡庸にする。優れていれば、並外れた存在にする。

第8章

著者について



スペイン・アラゴン出身。情報工学のエンジニアで、IESEでMBAを取得。NTT DATAのパートナーとして、AI・生成AI・エージェンティックAIのグローバルオフィスを率いる。2010年から2024年まで、600人を擁するNTT DATAアラゴンオフィスを率いた。

イノベーションとテクノロジーの分野で30年。1996年から起業家として活動し、20年以上にわたり投資委員会のメンバーとしてスタートアップに投資してきた。2014年からは欧州連合(EU)のイノベーションプロジェクトの評価者を務める。本書の執筆にはおよそ5年を費やした。